

未来への軌跡

2009年9月21日

補習&国語講義！

先週に引き続き、英語や社会の補習を各学年、それぞれ曜日を分けて行いました。今週は、わりと多くの生徒が出席して補習を受けました！授業時間帯に間に合わなかった生徒も、昼から登校して各自課題に取り組んでいました。

週の半ばには、M先生をお招きして国語の講義をしていただきました。久しぶりの国語の講義でしたが、生徒たちは皆最後までしっかりと耳を傾けていました!!



昼ご飯&掃除！

補習終了後には生徒たちと、学校近くの店に昼ご飯を食べに行きました。「食育」を心がけていくため、野菜や魚も豊富にそろえた格安ランチの店に行きましたが、生徒たちはなかなか好んでそれらを摂ろうとしません。しかし、食事の量を以前よりも多く摂るようになったことは次のステップに繋がると考えています！少しずつになると思いますが、これからは、食事の質と量を考えて昼ご飯を食べに行きます!!

掃除も、水曜日は国語と社会の補習が終わってから、3年生が積極的にしてくれていました！1、2年生も補習や掃除に自発的に取り組んでいけるようになればと思います！



地域での交流～駅前花壇の水やりを通じて～

17日(木)には、10時からの英語補習の前に、毎週恒例の博多駅前花壇の水やりを、先生2人と1年生のK君と共に行いました。その日は、若干暑い中でしたが時間通りに開始しました。

水やりを始めてまもなく、町内会の人たちが花壇付近に集まっていることに気づきました。ボランティアで、土の掘り起こしや花の植え替えをされていました。いつもは、植える花に水を与えるのみの作業でしたが、花の植え替えをされている様子を見て、自然に育ったものでなくきちんと管理していないと、花壇の見栄えは維持されないものだと感じつつ、ボランティアの人たちへの感謝の気持ちが湧きました。

また、水やりをしていく中で、必然的に町内会の人たちと話す機会が生まれます。もとも社交的な人ならば別ですが、翔学館に通う生徒は全員が社交的とは限りません。むしろ地域の人たちとの付き合いが苦手な子どもが多いのかもしれない。

K君が、初めて会った町内会の人たちに対してどのように思ったかは分かりませんが、水やりをしていくうちに挨拶や簡単なコミュニケーションをとっていました。

話しかけることが苦手であっても、地域の人と何らかの機会では接触することは、良くも悪くも自分を客観的に知る機会にもなりますし、自分を高める機会になると思います。

全ての人から好かれることは難しいですが、身近な人を大切に思う気持ちは、人が生活する上で欠かせないものですし、その人の気持ち次第で持つことができます。生徒達には、まず学校の仲間、そして水やりを通じて地域の人たちとの交流を深めていくことに期待をしています!!

